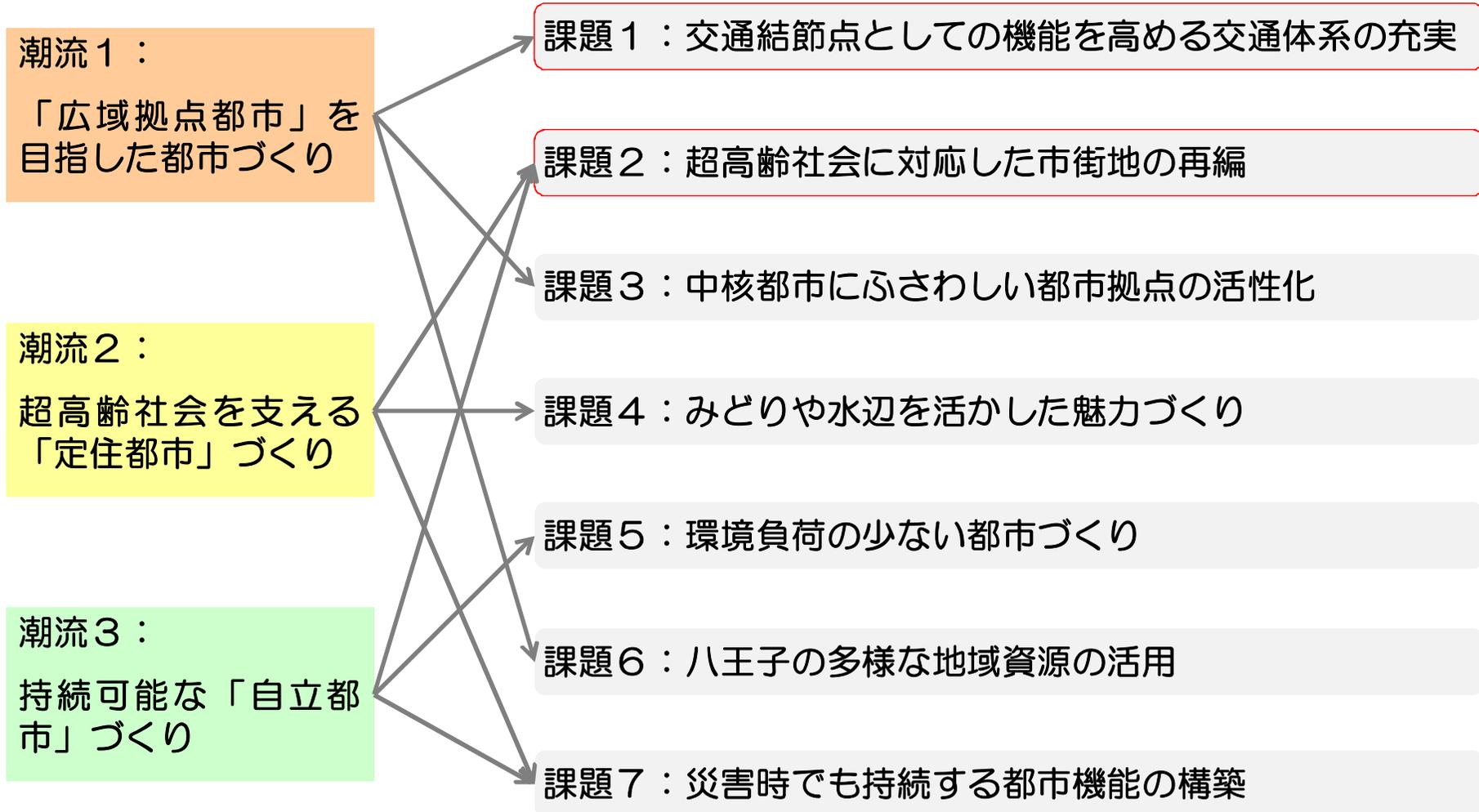


資料2 目次

- **都市計画マスタープラン改定における交通体系の方向性**
- **本市のこれまでの取組みと交通の変化**
 - 自動車交通の円滑化
 - 公共交通システムの充実
 - 自転車の快適性向上

八王子市都市計画マスタープラン改定における交通体系の方向性

都市づくりビジョン（八王子を取り巻く都市づくりの潮流と主要課題）



都市づくりビジョン（主要課題と20年後の7つの都市ビジョン）

課題1：交通結節点としての機能を高める交通体系の充実

（広域道路網の充実）

- 圏央道の整備による首都圏環状方向との連携強化をはじめ、他都市や市内各地域間をネットワークし、広域避難路ともなる道路網の充実が必要です。

（地域特性に応じた生活道路の整備）

- 歩行者・自転車等が安全・快適に通行できるなど、地区特性に応じた生活道路の整備が必要です。

（公共交通網の充実）

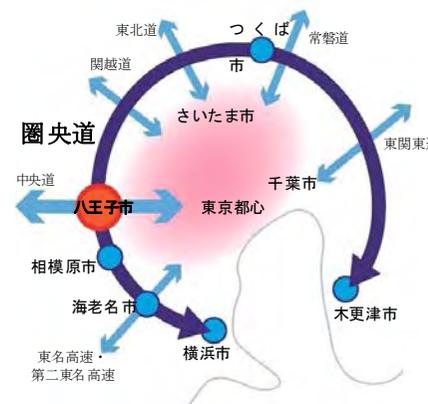
- 路線バスのサービス水準の低い地域の改善や公共交通不便地域の解消、リニア中央新幹線の整備とあわせ、既存の鉄道・バス網の輸送力増強など、公共交通網の充実が必要です。

20年後（2030年頃）の八王子の都市ビジョン

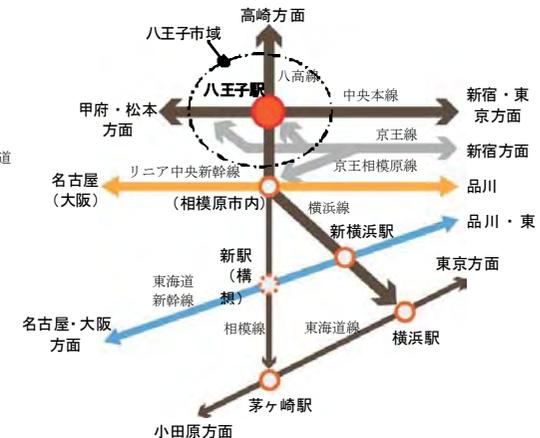
ビジョン1：広域的な交通利便性のポテンシャルを活かした交通体系の整備により、人とものを惹きつけ、地域経済が活性化している。

【広域交通網の整備】

●広域道路網



●広域鉄道網



- 発達した広域道路網や広域鉄道網を活かした市内の交通結節機能が発展し、地域経済の活性化や拠点のにぎわい創出に寄与している。

都市づくりビジョン（主要課題と20年後の7つの都市ビジョン）

課題2：超高齢社会に対応した市街地の再編

（多様な世代が住み続けられる都市づくり）

- 本格的な人口減少・超高齢社会を見据え、市民のライフスタイルの変化に対応し、多様な世代が住み続けられる都市づくりを行う必要があります。

（歩いて暮らせる都市づくり）

- 高齢者や子育て世帯に必要な、医療・福祉、子育て支援、商業など日常生活を支える都市機能を、身近な生活圏に誘導するなど、歩いて暮らせる都市づくりを目指す必要があります。

（高齢者などへの公共交通サービスの提供）

- 自動車が利用できない高齢者などへの、地域特性に応じた公共交通サービスの提供の検討が必要です。

（都市機能や人口の集約）

- 将来の行政コストの増大や高齢者の増加に対応するため、市街地の拡大を抑制するとともに、幹線道路沿道、鉄道沿線などに都市機能や人口を集約させることが必要です。

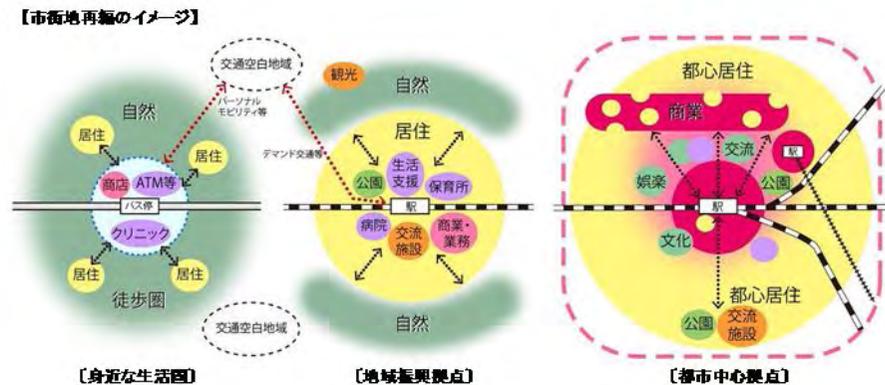
（空き家対策の推進）

- 今後増加が予想される空き家や空き地の活用や適正な管理が求められています。

20年後（2030年頃）の八王子の都市ビジョン

ビジョン2：都市機能の集積や公共交通等の充実により、暮らしやすいまちが実現してい

- 「都市中心拠点」「地域振興拠点」では、都市機能が集積し、車の利用できない高齢者や、子育て世帯等の買物や私事などの外出のために、鉄道、路線バス等の公共交通によって、「身近な生活圏」と結ばれている。
- 「身近な生活圏」では、日常生活に必要な施設が立地し、歩いて暮らせる住宅地が実現している。



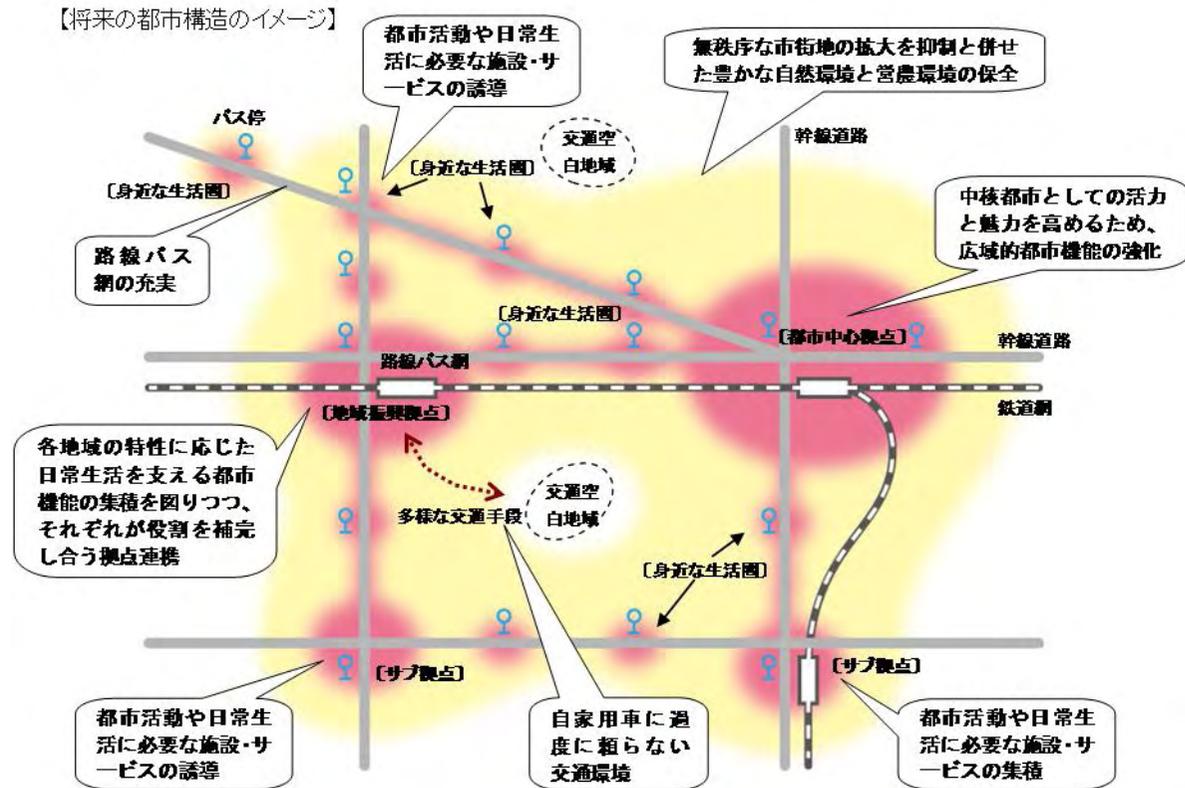
拠点・沿道ネットワーク型都市構造（基本的な考え方と具体的取組み）

〔拠点・沿道ネットワーク型都市構造とは〕

既存のストックを活かしながら、市街地の規模と都市の密度を維持し、
災害時においても自立性の高い都市構造

〔基本的な考え方〕

- ◆誰もが暮らしやすい都市構造
- ◆地域特性に応じた機能集積と連携
- ◆自家用車に過度に頼らない交通環境
- ◆豊かな自然環境の保全



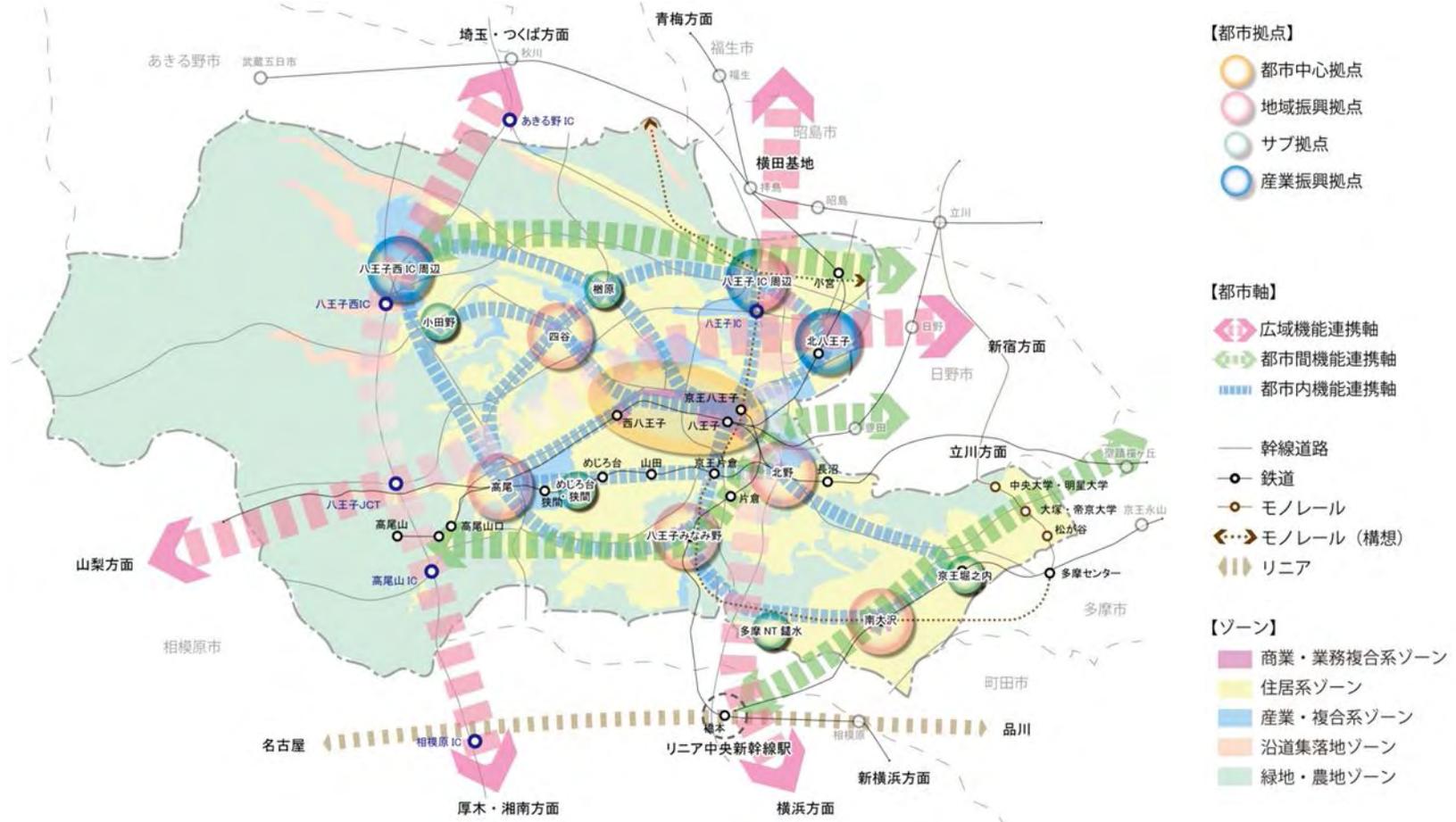
〔具体的取組み〕

- ◆都市拠点や幹線道路沿道などに、日常生活に必要な施設・機能の立地誘導をさらに強化
- ◆多様な交通手段の充実による、生活利便性の高い生活圏の形成
- ◆エネルギーの効率的利用と移動に大きなエネルギーを使わない低炭素都市づくり

拠点・沿道ネットワーク型都市構造（東京圏における役割を踏まえた戦略）

〔東京圏における本市に求められる役割を踏まえた戦略〕

- ◆ 交通結節点としてのポテンシャルを活かした、**中核都市にふさわしい都市基盤づくりと都市密度の維持**により、都市の利便性と快適性を向上させる
- ◆ 八王子西IC周辺や新滝山街道沿道などの積極的な土地利用を進めて、**職住近接に資する魅力ある産業集積と地域経済の活性化**を促すことで、**人とものを惹きつける**



本市のこれまでの取組みと交通の変化

1. 自動車交通の円滑化

平成17年度の施策の方向性

■課題

- ・中心市街地を通過する自動車交通の迂回誘導
- ・環状道路の不足
- ・産業拠点と広域幹線道路とのアクセス道路の不足
- ・右折レーンなど交差点の整備
- ・観光地の大型バス駐車場の不足

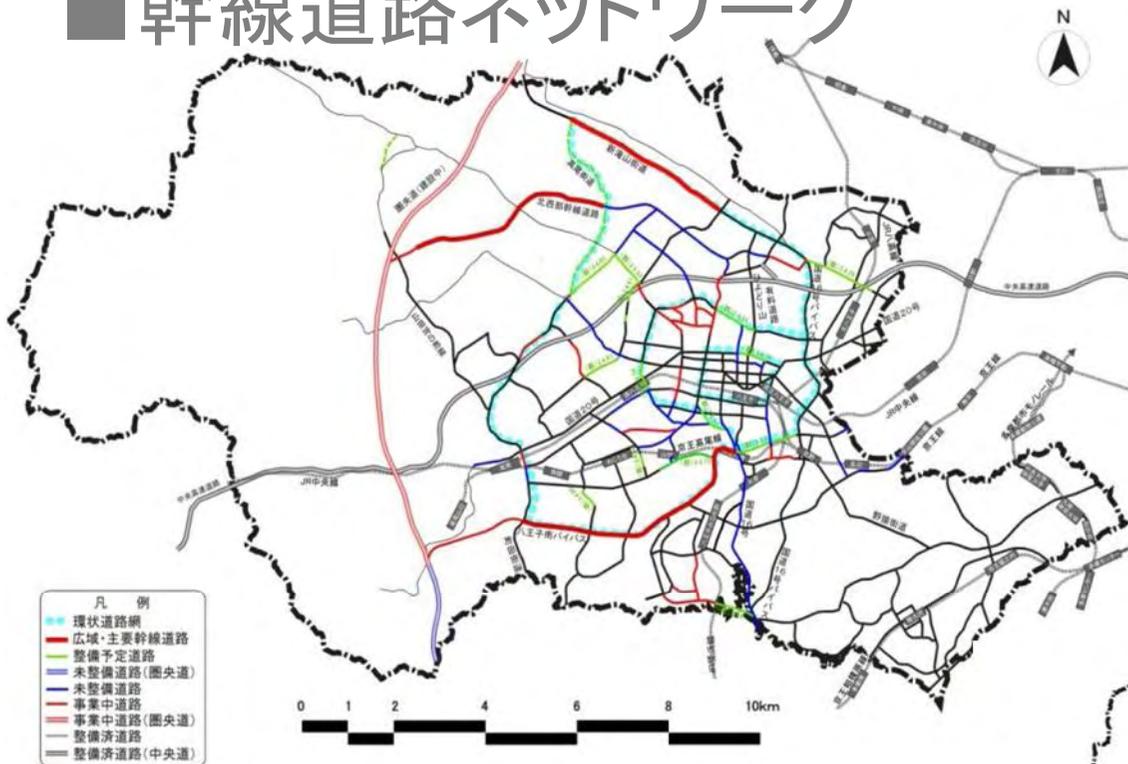
■施策の方向性

- ・広域的な都市間の連携を強化
- ・市内交通を円滑にすることにより「人・モノ・情報」の流れを活性化し、既存産業の振興や、先端技術・物流系産業などの新たな誘致・創出を導く
- ・観光地への利便性を高めることにより活力あるまちの実現

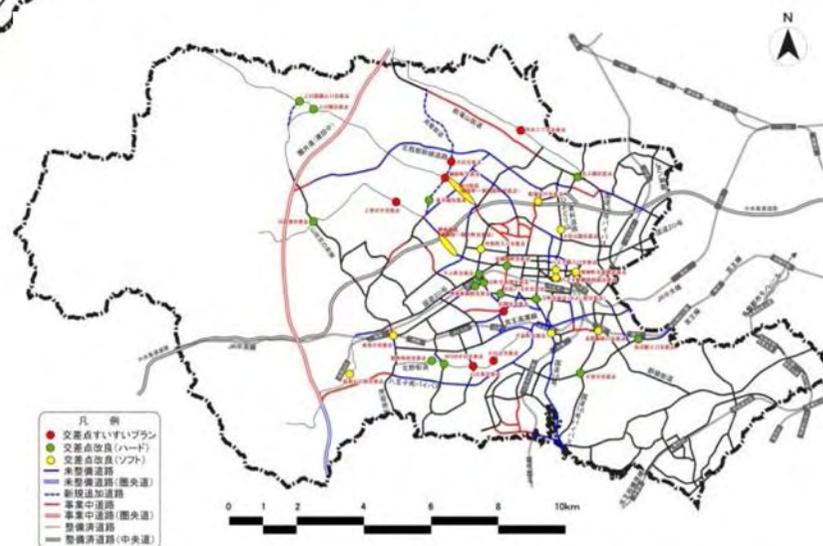
「新八王子市総合都市交通体系整備計画」より

平成17年度の施策方針図

■ 幹線道路ネットワーク



■ 交差点改良



平成17年度の施策方針

■ 広域・主要幹線道路の整備

a) 広域幹線道路の整備

- ・首都圏中央連絡自動車道(圏央道)などの整備促進による、広域交通結節点の機能向上、業務、商業などの諸機能のさらなる集積

b) 主要幹線道路の整備

◆ 環状道路の整備

- ・中心市街地及びその周辺へ流入する通過交通の抑制

◆ 放射道路の整備

- ・周辺都市への円滑な交通アクセスの確保
- ・既成市街地と周辺丘陵部など各地域間の連携強化

◆ その他幹線道路の整備

- ・北西部幹線や、山田宮の前線等の整備による、地域内の連携強化、環状・放射道路への円滑なアクセス強化

■ ボトルネック箇所の解消

- ・円滑な道路交通の確保
- ・鉄道との交差の改善

■ 観光振興及び地域間の交流強化を促す交通基盤の整備

- ・国道20号(高尾駅西側)の道路整備
- ・陣馬街道の道路整備
- ・高尾山口駅周辺での駐車場整備
- ・道の駅の整備
- ・浅川新橋の整備

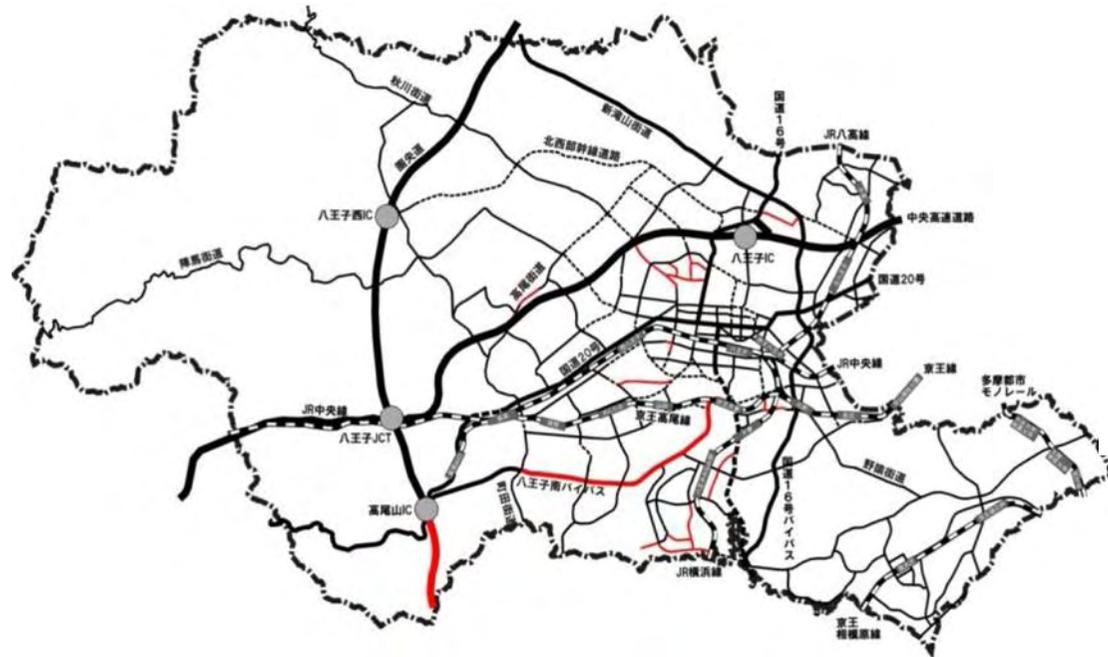
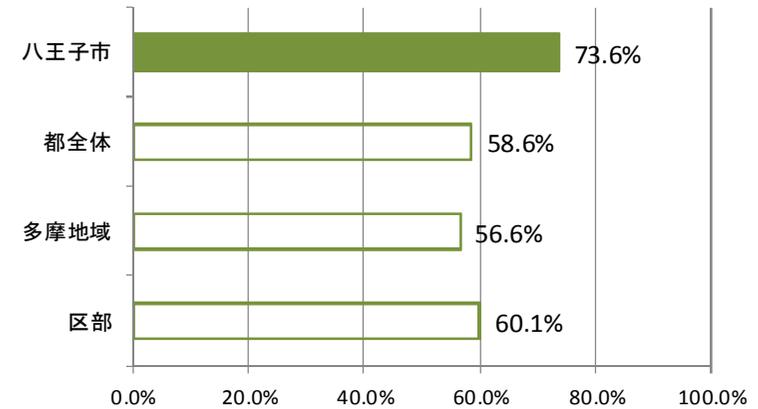
■ 環境に配慮した交通需要マネジメントの導入

- ・需要管理による交通渋滞の解消を目指す施策の推進
- ・パーク&バスライド等の推進
- ・サイクル&バスライド等の推進
- ・信号系統の見直し
- ・バスベイの設置

・「八王子市都市計画マスタープラン」、 「新八王子市総合都市交通体系整備計画」より

主な成果

都内の整備率



- ・計画延長231.35kmのうち170.22kmが整備済(整備率73.6%)
- ・計画路線80路線
 - ①整備済路線が41路線
 - ②部分的に整備済31路線
 - ③未整備8路線

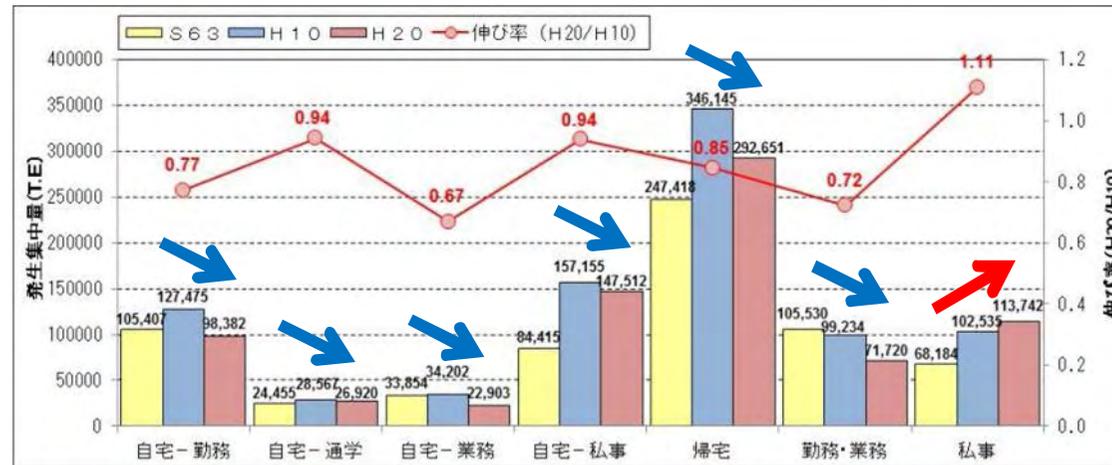


※【第三次事業化計画（優先整備路線）】

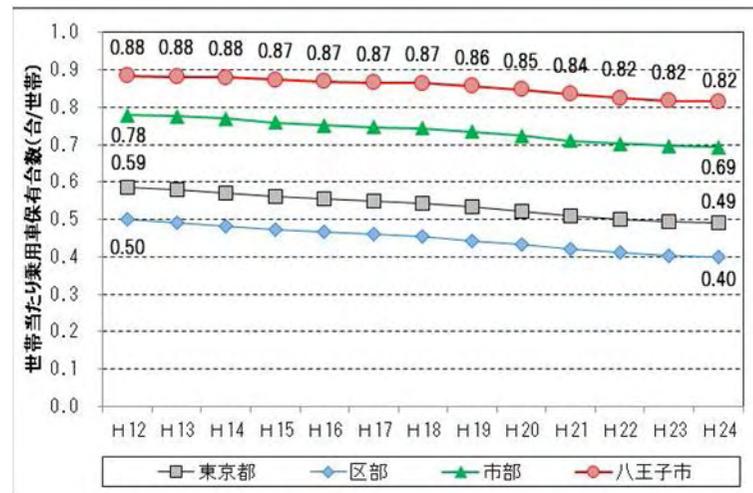
- ・東京都と28市町で策定「多摩地域における都市計画道路の整備方針」(H18)
- ・都計道を効果的かつ計画的に整備するため、概ね10年間で優先的に整備すべき路線(計画期間:H18~27)
- ・市内では、都施行3路線、市施行7路線9区間が選定

どのように変わったか？

自動車発生集中量の変化(東京都市圏PT調査)



世帯当たり乗用車保有台数の推移



- ・自動車は全体的には凸型の変化
(S63→H10増加、H10→H20減少)
- ・市の自動車利用は都、区部、市部より高い
(世帯当り自動車保有数は微減)
- ・全ての目的で減少傾向
(私事目的(買物先⇔買物先等)は増加)

自動車交通量の増減率(H11/H2)

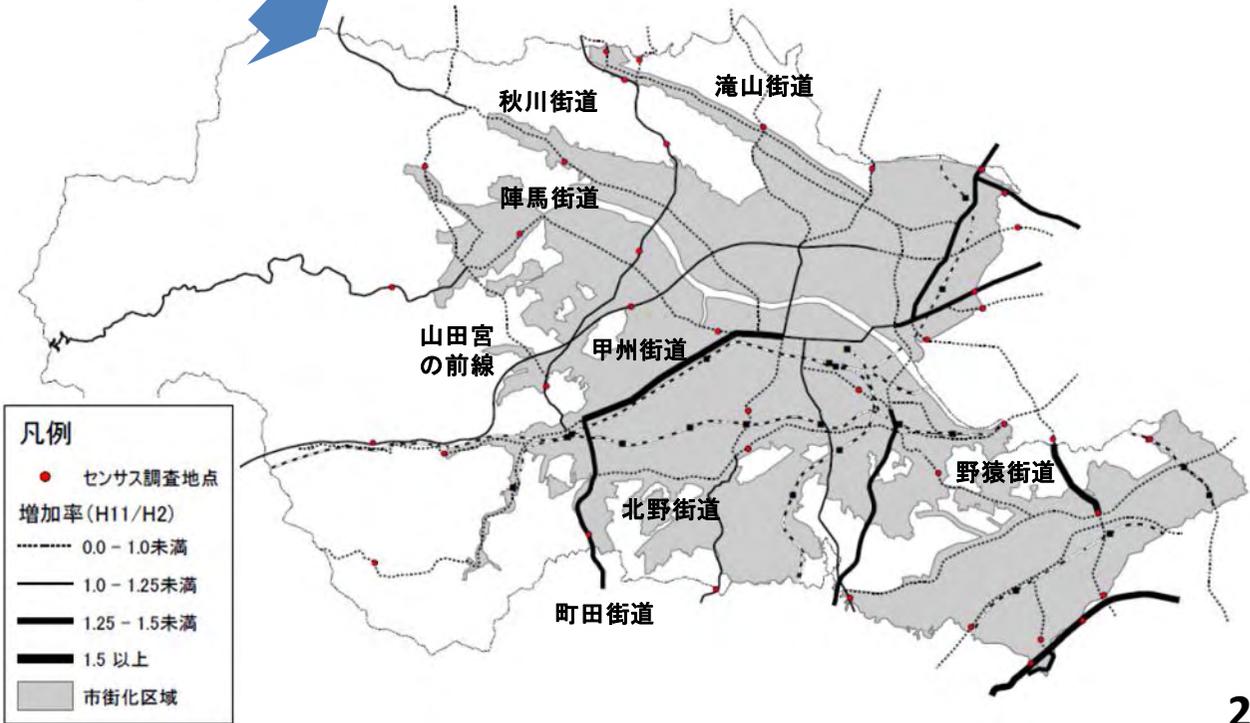


- ・京王堀之内駅(S63)
- ・八王子みなみ野駅(H9)
- ・R16バイパス(H10)
- ・高尾街道(陵南大橋、H11)

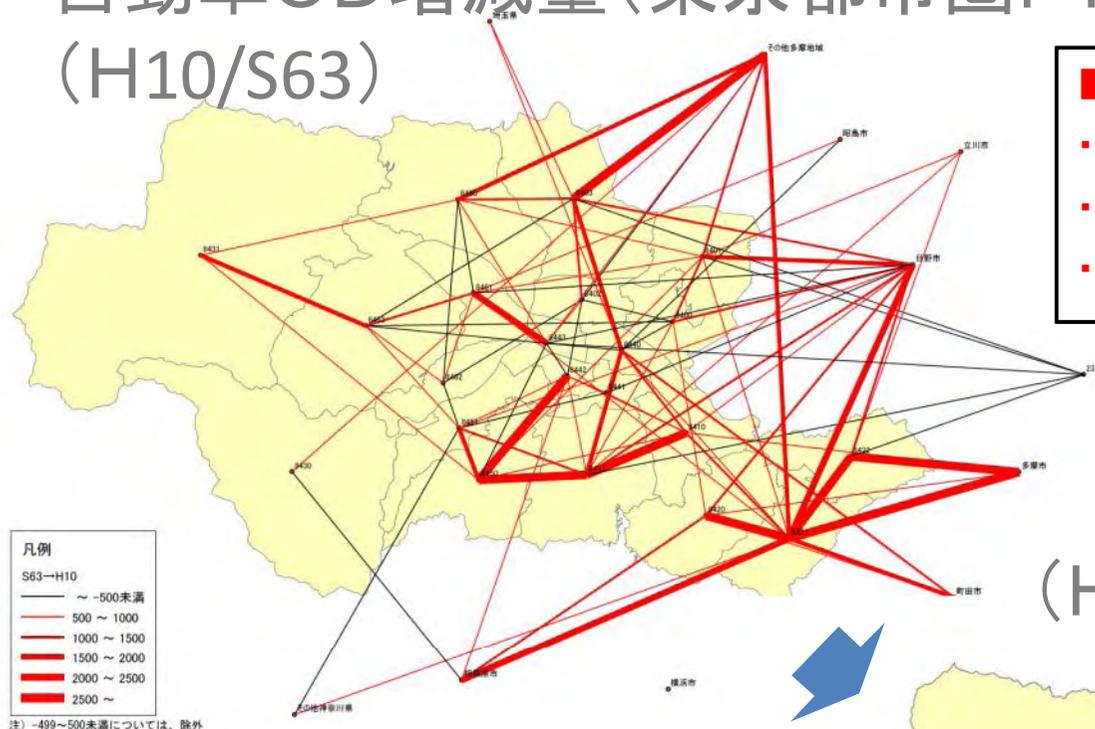
(H22/H11)



- ・野猿街道(H12)
- ・堀之内トンネル(H12)3・4・32
- ・R16号バイパス京王北野踏
切除去
- ・R20日野バイパス(H18)



自動車OD増減量(東京都市圏PT調査) (H10/S63)

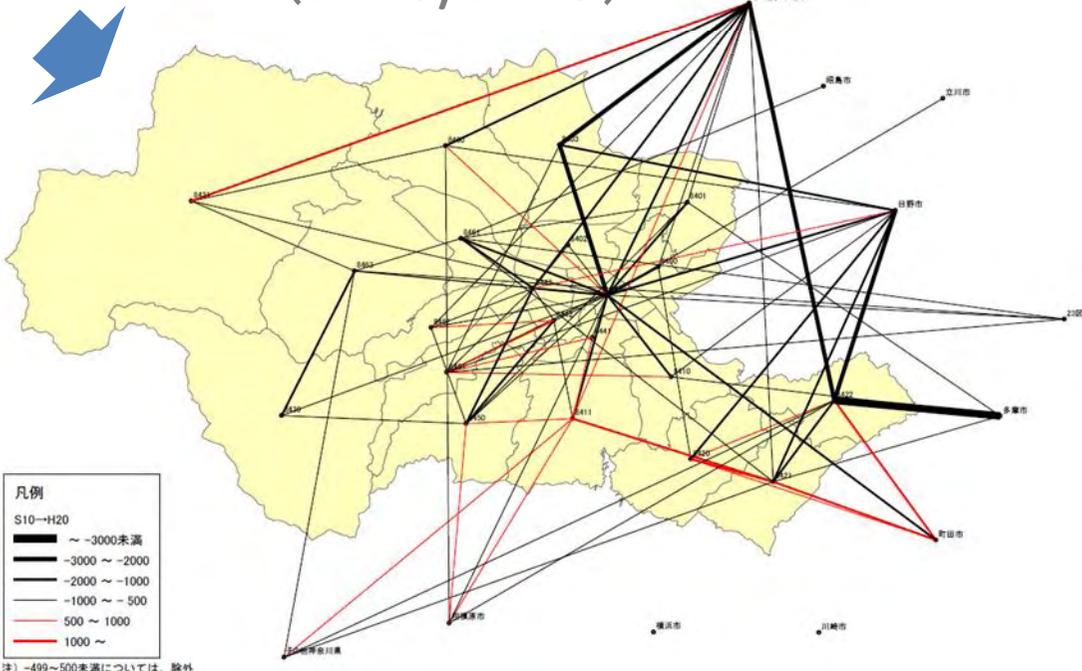


- 増加傾向(赤)
- ・西八王子～四谷周辺、西南部
 - ・西南部～片倉・八王子みなみ野～北野
 - ・南大沢～京王堀之内、多摩市、相模原

凡例
S63→H10
 ~ -500未満
 500 ~ 1000
 1000 ~ 1500
 1500 ~ 2000
 2000 ~ 2500
 2500 ~

注) -499~500未満については、除外

(H20/H10)



- 減少傾向(黒)
- ・多摩モノ沿線～多摩市、日野市
 - ・八王子駅周辺～北部、四谷周辺
 - ・北部～日野、その他の多摩地域

凡例
S10→H20
 ~ -3000未満
 -3000 ~ -2000
 -2000 ~ -1000
 -1000 ~ -500
 500 ~ 1000
 1000 ~

注) -499~500未満については、除外